



令和10年ご本尊ご開帳記念事業 客殿大修復始まる

行事予定 7月18日(木) 夜待ちまつり
20:00~花火 8月17日(土) 水まつり(孟蘭盆会)
18:00~塔婆流し、19時頃~灯籠流し

予定 8月17日(土) 水まつり(盂蘭盆会)
18:00～塔婆流し、19時頃～灯籠流

8月7日(水)～15日(木) お盆参り
15日19時～精靈流し(会陽橋)
11月1日(金)～30日(土) 七五三参り

11月1日(金)~30日(土) 七五三参り

特別講演会は坪井住職とのトーケセッション形式で行われ、加藤先生が仏師になる前のストーリーから仏師を目指すようになつたきっかけ、現在の活動など幅広くお話を伺うことができました。

その中で、仏師を志す年齢としては少し遅いタイミング(年齢)であつたが睡眠を忘れるほど集中した中で製作に励み、今日まで技術を磨き続けてきた。とのお話をとても印象的でした。

本年三月に住職と加藤先生

観音院の境内を歩く(散策)と、心が癒され気持ちが明るく楽になります。皆様も参拝・歩きを体験して頂ければと思います。楽しい時間ですよ。



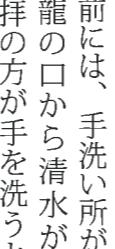
参拝された皆様も境内
を歩きながら新しい発見
をされてみて下さい。その
時は是非お知らせ下され
ば嬉しいです。

シシリトノ
西大寺観音院を歩く⑥
↑上を向いて歩こう
境内で観音院を守る
多くの宝もの

仁王様がにらみを和し
屋根には鰐鉾と鬼瓦、軒
下には門を一周、十二支
(子・丑・寅・・・)が守つ
ています。

で奈良「長谷寺」へ原木祈祷に訪問した様子も映像で紹介され、仏像造立事業もいよいよスタートしております。その他の記念事業も滞りなく進むよう観音会としてもしっかりと支えていければと思います。

金陵山と書かれた山門の手前には、手洗い所があり、龍の口から清水が流れ参拝の方が手を洗うと、気持ちも一緒に清めて頂けます。





その日はいいお天気で、観音院の門のところにこいのぼりが気持ちよさそうに泳いでいました。「お菓子なげ」もおもしろかったです。なぞときクイズもとてもおもしろかったです。観音院のいろいろなことがクイズになっていて、本堂のところのかんばんを見たりしながら答えを考えました。

した。
分から
ない言葉
とかあつ
てむずか
しかつた
けれど、
とても楽

中国三十三觀音靈場は、
中国地方五県を千五百kmの二
本の糸で一周させ、これに三
十七の結び目をつけたもので
あると記されています。

糸は札所から札所への道で
あり、結び目が札所寺院であ
ります。それぞれの寺院には
永く深い歴史に裏付けされた
靈験と功德があり、お参りの
季節ごとにあたたかく迎え入
れてくださいます。

私は、みなたる会のメンバー

高野山 長谷寺参拝
みなる姫ゆかりの長谷寺へ

R · T

去る六月八・九日、高野
山と奈良長谷寺へ参拝しまし
た。高野は、いつもお参りして
も清廉さと莊厳さを合わせ
持つていて、自然と合掌して
いる自分にハッと気づく、そ
んなお山です。

私はさういの日に西大寺観音院に行って三重の塔の所で「お菓子なげ」に参加しました。町の中のいろいろな所にポスターがはってあったのでどんなことをやるのかなと思つてらまつた。

その日はいいお天氣で、観音院の門のところにいいのぼりが気持ちよさそうに泳いでいました。「お菓子なげ」もおもしろかったけど

宝さがしは、金魚すくい
みたいな大きな入れ物の中
に手をいれてさがしました。
初めてだったので、少し手
を入れるのがこわかつたけ
れど、中のじやりじやり石
をさわったのがおもしろかっ
たです。

とても楽しかったです。ま
た家族みんなでいきたいで
す。来年の子どもの日も樂
しみです。

のお誘いを受け、巡を終る二巡目に入っています。

昨年、若い方が初めて参加され、輝いていたのが印象に残っています。

あなたの旅メニューに観音靈場寺院を訪ねる寺巡りを加えてはどうでしょうか。非日常を経験することで日常生活が新鮮になつてきますよ。チャンスは等しく目前にあります。

今年は十一月九日（土）～十日（日）の予定です。一人でも多くの方々とご一緒できる事を願っています。

西大寺開祖みなたる姫との
縁深く、縁に囲まれた風情あ
る長谷寺参りは、身も心も洗
われるようでした。

来年の高野山参りが楽しみ
です。



編集後記

編集委員

The advertisement features a woman with dark hair wearing a white shirt and a black blazer, smiling and holding a small microphone near her mouth. She is positioned on the right side of the frame. To her left is a large orange rectangular area containing text. At the top of this area, there is a small sunburst icon followed by the text 'セレモニーホール' (Selemone Hall) in white. Below this is a large, bold, black title '岡山典礼会館' (Okayama Ceremonial Hall). Underneath the title, the text '終活のご相談も' (Also for end-of-life consultation) is written in white. Further down, it says '株式会社 東部典礼' (Kobayashi Corporation, Higashihon Ceremonial) and a phone number '086-943-8788'. At the bottom, it states '365日 24時間対応' (365 days, 24-hour service). The background of the entire ad has a warm, golden-yellow glow.

(2) 四天王造立・皆足姫制作
進捗状況

西大寺のご本尊は、奈良時代に長谷寺の觀音さまの化身である仏師に彫刻された事によつて始まりました。それから二千二百年。仏師

(2) 四天王
進捗狀況

西大寺に持ち帰られ、五月の觀音会総会でも改めてノミ入れ式が行われました。加藤仏師にも参列頂き、原木には更に檀信徒皆様の祈りも込められた事で、いよいよ彫刻間近となりました。

形で絵にして、
校正している段

形で絵にしていくかを山口師と校正している段階です。また、巻物の紙や表装についても選定中で本年度中には決まるのではないかと思います。制作予算は三千万円となっています。

(1) 客殿工事進捗狀況
六年四月廿二日乞

A photograph of three men in traditional Japanese clothing (kyōka) standing in front of a framed calligraphy scroll. The man on the left is wearing a dark blue robe with a white collar and a small red sash. The man in the center is wearing a dark blue robe with a yellow sash. The man on the right is wearing a dark blue robe with a pink sash. They are all smiling and looking towards the camera.

(3) 縁起絵巻第五巻制作事業 進歩

令和十年の完成が大変待ち遠しいです。

（3）縁起絵巻第五巻制作事業
進捗

縁起絵巻制作の画家山口昇師と東京（上野国際子ども図書館）にて縁起絵巻第五巻制作に向けて打ち合わせを行つてきました。

縁起絵巻は現在四巻が存在し、西大寺創建の奈良時代から江戸末のご本尊ご開帳迄にあつた、本尊の摩訶不思議な数々の靈験が記されています。第五巻目となる縁起絵巻は江戸末から令和迄の靈験記をまとめたものですが、近現代に入り全国の寺院でこのような大作が制作されるのは初めてとなります。現在、西大寺の歴史書物を基に二十八話程度の物語を取り上げ、今後どのような形で絵にしていくかを山口師と校正している段階です。

また、巻物の紙や表装についても選定中で本年度中には決まるのではないかと思います。制作予算は三千万円となっています。

総会当日の五月十一日は、
あいにくの雨でしたが、多く
のご参考集を賜り、檀信徒各
家先祖総供養、そして、開
祖皆足姫、持國天、增長天
の原木鑿入れ式が厳かに執り
行われました。総会では、
令和五年度事業報告・収支
決算報告及び令和六年度事
業計画案・收支予算案が満
場一致にて承認されました。
次に、令和十年の大祭に
向けての経過報告がありまし
た。現在、伽藍修復、四天
王像復興、皆足姫尊像造立、
縁起絵巻第五巻制作などの
記念事業が鋭意進められて
います。何とぞ皆様方の格別
のご助力を賜りますようお願
い申し上げます。

特別講演会は、先に鑿入れ

であと四年となる令和六年度の総会は、例年開催されている客殿が大祭の記念事業の一つとして修復中のため、初めて牛玉所殿において開催されました。

総会当日の五月十二日は、あいにくの雨でしたが、多くのご参集を賜り、檀信徒各様先祖総供養、そして、開祖皆足姫、持國天、增長天の原木鑿入れ式が厳かに執り行われました。総会では、令和五年度事業報告・収支決算報告及び令和六年度事業計画案・收支予算案が満場一致にて承認されました。

次に、令和十年の大祭に向けての経過報告がありました。現在、伽藍修復、四天王像復興、皆足姫尊像造立、縁起絵巻第五巻制作などの記念事業が鋭意進められています。何とぞ皆様方の格別のご助力を賜りますようお願い申し上げます。

特別講演会は、先に鑿入れ

生をお聞きし、「仏像に込める平和の祈り」と題し、坪井ご住職との語りを通してご講話をいただきました。先生は、東日本大震災の被災地へ仏像を奉納するプロジェクトに長く関わっておられます。救いを求める人々に寄り添いたいという想いの中で仏様のご意思に沿て仏像を彫つていくと美しくおなりになる、信仰心がこもると良い仕事ができると説かれ、ご自身の生き方を「生きるに徹し、死に徹する」という言葉に込められました。祈りの中で生きていくということに深く思いを致すご講話でございました。心よりおかれをもちまして総会のご報告とさせていただきます。

持国、增長の二天の像の造
のための御衣木加持を真言
豊山派総本山長谷寺様本
にて厳かに執り行われました
勤めくださり、皆足姫の二
二百年に及ぶ念願がここに
たされようとしている歴史
瞬間に立ち会い、改めてそ
役割の重大さを自覚するよ
もに身の引き締まる思いを
たしました。

それまでの起きた出来事
一つ一つが一本の線で結ば
ご縁の不思議にしみじみと
慨深く、西大寺様に関わる
それそれが観音様の化身で
るという一節が胸にストン
落ちてきました。

一〇一年三月十一日に起
た東日本大震災の被災地への
援活動としてこれまで二体の
像を奉納してまいりました。

その甚大なる被害と、深
傷ついた街と人々の心に触
るほどに自分の無力に苛ま
自問自答をしながら被災地

觀音会監事 山口啓二

第三十九回 観音会総会について

を行つた
三昧の仏像の制作をお願いをしている
令和の名仏師如

仏師 加藤 巍きさと山

西大寺の仏像を彫る

関わり続けた十三年間は私
師としての役割と使命に気づ
かせていただいた大きな契機

オアシス靈園「西大寺東」好評受付中

創業明治22年 仏壇・墓石・靈園・寺院莊嚴品

nakahara 中原三法堂

西大寺店 岡山市東区西大寺中1丁目1-3
TEL (086)942-1633 FAX (086)942-1639

ホームページ <http://www.sanpoudo.co.jp/>